

TBCD

TBCD(.U) <TBCD>
 TBCD.D

トランスファ
 BCD

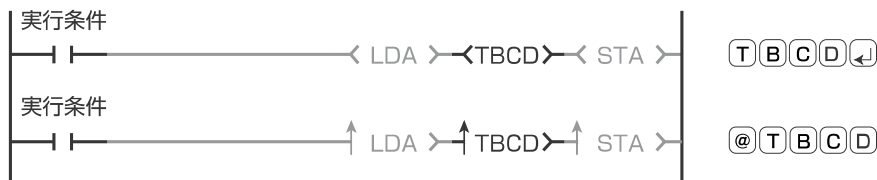
内部レジスタに格納されて
 いるバイナリデータをBCD
 データに変換します。

@TBCD

@TBCD(.U) †TBCD>
 @TBCD.D

ラダープログラム

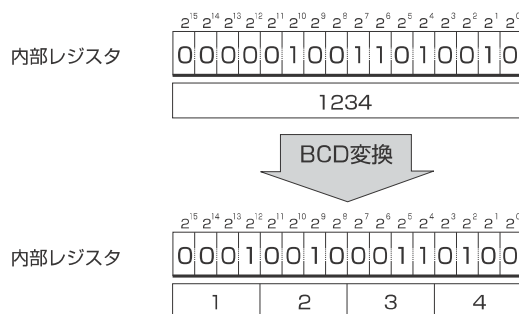
入力方法



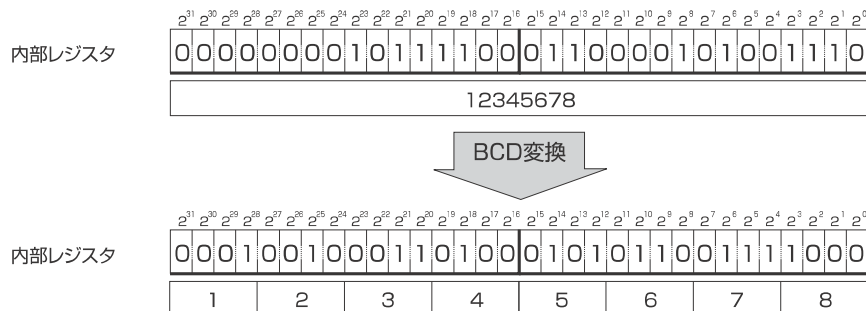
オペランド	使用可能デバイス (): KV-1000は対応していません																			インデックス 修飾	
	ビットデバイス								ワードデバイス								定数	間接指定	ローカル デバイス		
	R	(DR)	MR LR (B)	T	C	CTC	CR	DM TM (W)	EM FM (ZF)	T	C	CTH	CTC	Z	CM	#\$	#TM	*	@		:#/:Z
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

動作説明

TBCD(.U) 実行条件がONのとき、16ビット内部レジスタに格納されている16ビットBINデータを4桁BCDデータに変換し、結果を16ビット内部レジスタに格納します。演算結果が4桁BCDのデータ範囲0~9999を越えた場合には、演算フラグCR2012がONします。このとき、16ビット内部レジスタの値は命令実行前後で変化しません。



TBCD.D 実行条件がONのとき、32ビット内部レジスタに格納されている32ビットBINデータを8桁BCDデータに変換し、結果を32ビット内部レジスタに格納します。演算結果が8桁BCDのデータ範囲0~99999999を超えた場合には、演算フラグCR2012がONします。このとき、32ビット内部レジスタの値は命令実行前後で変化しません。



@TBCD.□ 実行条件の立ち上がりで、1スキャンだけ実行します。

演算フラグ

CR2009	変化なし
CR2010	変化なし
CR2011	変化なし
CR2012	内部レジスタに格納されているBINデータが範囲外の場合はON、それ以外はOFF。

※ CR2012がONした場合、命令は実行されません。

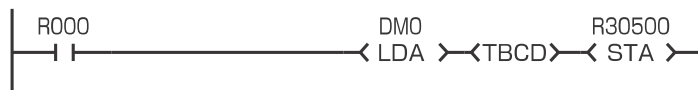
KV-7500/7300/5500/5000/3000 CR2012がONした場合、CM5150～CM5176にエラーの詳細情報が格納されます。

KV Nanoシリーズ CR2012がONした場合、CM2250～CM2276にエラーの詳細情報が格納されます。

📖 「CR/CM一覧」(付-71ページ)

サンプルプログラム

入力リレーR000がONのとき、データメモリDM0の値をBCD変換し、出力リレーR30500～30515に出力します。



〈ニモニックリスト〉

```

LD R000
LDA DM0
CON
TBCD
CON
STA R30500
  
```

TBCD
TBIN
MPX
DMX
GRY
RGRY
DISN
UNIN
DISB
UNIB
SWAP
BSWAP
XCH
DECO
ENCO
ABS
CPMSET
CPMGET

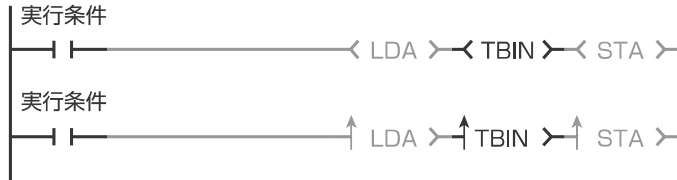
TBIN**@TBIN**TBIN(.U)
TBIN.D

← TBIN →

トランスファ
BIN内部レジスタに格納されて
いるBCDデータをバイナリ
データに変換します。@TBIN(.U)
@TBIN.D

↑ TBIN →

ラダープログラム



入力方法

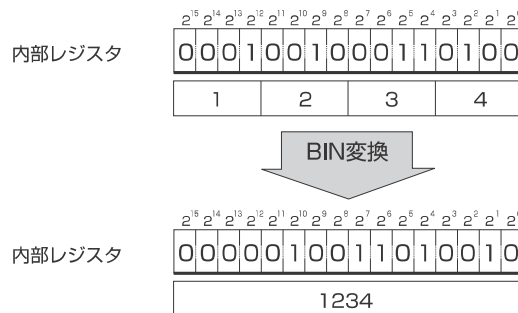
T B I N ↵

@ T B I N ↵

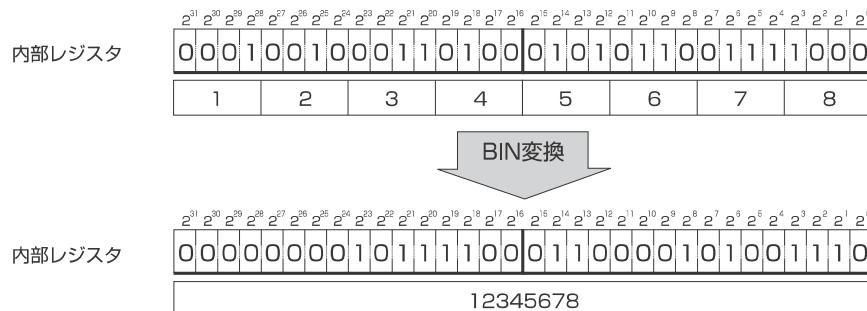
オペランド	使用可能デバイス () : KV-1000は対応していません																			インデックス 修飾	
	ビットデバイス								ワードデバイス								定数	間接指定	ローカル デバイス		
	R	(DR)	MR LR (B)	T	C	CTC	CR	DM TM (W)	EM FM (ZF)	T	C	CTH	CTC	Z	CM	#\$	#TM	*	@		:#/:Z
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

動作説明

TBIN(.U) 実行条件がONのとき、16ビット内部レジスタに格納されている4桁BCDデータを16ビットBINデータに変換し、結果を16ビット内部レジスタに格納します。
4桁BCDデータが範囲外(0~9999以外)のとき、演算フラグCR2012がONします。このとき、16ビット内部レジスタは命令実行前後で変化しません。



TBIN.D 実行条件がONのとき、32ビット内部レジスタに格納されている8桁BCDデータを32ビットBINデータに変換し、結果を32ビット内部レジスタに格納します。
8桁BCDデータが範囲外(0~99999999以外)のとき、演算フラグCR2012がONします。このとき、32ビット内部レジスタは命令実行前後で変化しません。



@TBIN.□ 実行条件の立ち上がりで、1スキャンだけ実行します。

演算フラグ

CR2009	変化なし
CR2010	変化なし
CR2011	変化なし
CR2012	内部レジスタに格納されているBCDデータが範囲外の場合はON、それ以外はOFF。

※ CR2012がONした場合、命令は実行されません。

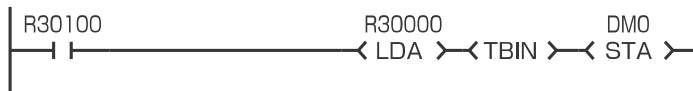
KV-7500/7300/5500/5000/3000 CR2012がONした場合、CM5150～CM5176にエラーの詳細情報が格納されます。

KV Nanoシリーズ CR2012がONした場合、CM2250～CM2276にエラーの詳細情報が格納されます。

📖 「CR/CM一覧」(付-71ページ)

サンプルプログラム

入力リレーR30100がONのとき、入力リレー(R30000～R30015)で取り込んだ4桁BCDデータをバイナリデータに変換し、データメモリDM0に格納します。



〈ニモニックリスト〉

```

LD R30100
LDA R30000
CON
TBIN
CON
STA DMO
  
```

TBCD
TBIN
MPX
DMX
GRY
RGRY
DISN
UNIN
DISB
UNIB
SWAP
BSWAP
XCH
DECO
ENCO
ABS
CPMSET
CPMGET